

用することができるようになります。

4. 甲は、登録申請者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録及び再登録を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。

- (1) 甲に提供した登録事項の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
- (2) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていない場合
- (3) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っていると甲が判断した場合
- (4) 登録希望者が過去、甲との契約に違反した者又はその関係者であると甲が判断した場合
- (5) 第10条に定める措置（登録抹消等）を受けたことがある場合
- (6) その他、甲が登録を適当でないと判断した場合

第4条（登録事項の変更）

乙は、登録事項に変更があった場合、甲の定める方法により当該変更事項を遅滞なく甲に通知するものとします。

第5条（パスワード及びユーザーIDの管理）

1. 乙は、自己の責任において、本サービスに関するパスワード及びユーザーIDを適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. パスワード及びユーザーIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は乙が負うものとし、甲は一切の責任を負いません。

第6条（料金、支払方法、契約期間）

1. 乙は、本サービスの利用の対価として、別途甲が定めた利用料金を、甲が指定する支払い方法により甲に支払うものとします。利用料金等詳細は、別途契約書に記載する。
2. 乙が本サービスを利用し作成したアプリを、登録プラットフォームに登録申請したにもかかわらず、当該アプリが登録プラットフォームの審査等に合格せず、登録を拒絶された場合でも、甲は本サービスの利用料金の返金義務を負いません。

第7条（禁止事項）

乙は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為又は該当すると甲が判断する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為並びに法令に違反するおそれのある行為
- (2) 甲、本サービスの他の利用者又はその他の第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (3) 公序良俗に反する行為
- (4) 甲、本サービスの他の利用者又はその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー権、名誉、その他